

I 平成 22 年度事業報告

財団法人福井県産業廃棄物処理公社の平成 22 年度の営業実績は、営業日数 240 日、受託総量 14,445 t となっており、その搬入された廃棄物の主なものは、汚泥・廃プラスチック類・燃え殻であり、これら 3 種類で受託量の約 82% を占めております。

なお、その状況は以下のとおりです。

種 別	受託量 (t)	総受託量に対する割合 (%)
汚 泥	7,212	49.9
廃プラスチック類	2,113	14.6
燃 え 殻	2,509	17.3
(小 計)	(11,834)	(81.9)
そ の 他	2,611	18.1
合 計	14,445	100.0

これらの受託した廃棄物 14,445 t については、それぞれの廃棄物に応じ、破碎・焼却などの組合せによる中間処理を行った後、最終的に廃棄物の種類に応じ、管理型処分場に 6,409 t、安定型処分場に 3,054 t 埋立て処分を行いました。

処理料金収入については、調定額 399,332 千円で、営業日数 1 日当たりの処理料金収入は、1,664 千円となりました。

また、産業廃棄物のリサイクルの推進に資するため、ホームページ等によりリサイクルに関する情報の収集および提供を行うとともに、排出事業者を対象としたリサイクル研修会を開催しました。

さらに、今年度からの新規事業として、小中学生を対象としたリサイクル施設等の見学会を開催しました。